

「2024 汎美秋季展」開催のご挨拶

汎美術協会 代表 中西祥司

戦前、日本の美術界も官展を頂点に権力機構が整備・強化され、戦争へと動き出した昭和8年、1933年。汎美術協会は「階層性を廃し、自由な表現と発表の場の創設」を目指して美術運動を開始しました。会の基本方針は、フランスの『アンデパンダン展』に学び、「すべての作家は平等である」との考えから、汎美展では作品は審査されることなく出品・展示されます。

定義できないのが現代美術と言われるくらいに現代美術は変貌し拡散し続けています。汎美は変貌する現在の多様なテーマ、多様な美術表現を大切に同時代性の展覧会を目指します。

相対評価はありませんが相互批評を大切に、外から石を投げこんでもえる様な講評会なども開催し、切磋琢磨の場をいろいろと提供しています。

また、表現の可能性を拡大する試みとして、アートと音楽のコラボ演奏会の実施や国際的な美術交流を目指して海外展を実施しています。

今年は6月7日~30日、汎美ベルギー展(ブリュッセル)を開催しました。イックル地区(ブリュッセル)の文化事業として実施して頂き、また、日本大使館の後援もあり、1,000人を超える皆様にご来場頂きました。日本に好意的な人も多く、多数の作品がブリュッセルに留まることになりました。美術関係者をはじめ多くの皆様との交流を通じて学ぶことが多々あり、今後の汎美の活動に活きればと思います。汎美ベルギー展の報告を展示しています。

汎美は設立時からの基本理念を堅持し、新たな美術活動を積極的に展開していきます。一味違うユニークな展覧会を楽しんでいただければ幸いです。

汎美展の特徴

- 1 公募推薦制
=無審査・無表彰** 公募展における偏った審査と、階層制を廃し、会員の推薦と応募作品を、主として無審査で展示します。
- 2 ジャンル・キャリア等
による区別をせず
展示位置を抽選で決定** 日本画・洋画・版画・写真・具象・抽象等の区別なしに、一律に展示します。会員も一般出品者も区別せず、公平な抽選により展示位置を決定します。
- 3 作品の大きさ・点数は
基本的に自由*** 平面作品の場合は、一人あたり幅5m×高さ4.8m以内での大きさ・点数は基本的に自由*です。大作1点に挑むもよし、小さなサイズを組み合わせるとして1点とする等、各コンセプトに応じた展示が可能です。
- 4 入場無料** 公的な場所での展覧会は無料が原則と考え、また、より多くの皆様に見ていただくために無料としています。

*下限等の条件はありますので、詳細は公式サイトに掲載の出品規定 (<http://www.hanbi.jp/kitei/>) をご参照ください。

今後の展覧会の予定

2025汎美展

2025年3月5日(水)~3月17日(月)

10:00~18:00【休館日】3月11日(火)

【最終日】15:00まで ※最終入場は、終了時間の30分前まで

国立新美術館

2025汎美秋季展

2025年9月28日(日)~10月5日(日)

9:30~17:30【休館日】なし

【最終日】15:00まで ※最終入場は、終了時間の30分前まで

東京都美術館

作品や作家などについてのご質問、また、汎美展に出品を希望される方は、会場受付や会場内にある汎美術協会の会員にお尋ねください。また、展覧会会期後は本会事務局にお問い合わせください。

汎美術協会 事務局

〒114-0016 東京都北区上中里1-31-11 いなずみくみこ方

メールアドレス: jimukyoku@hanbi.jp 電話 080-1379-8373

公式ホームページ

<http://www.hanbi.jp>

HANBI Autumn Exhibition 2024汎美秋季展

出品目録

東京都美術館

1階 第2展示室

2024年9月28日(土)~10月5日(土)

会期中の休館無し

〒110-0007 東京都台東区上野公園 8-36

TEL.03-3823-6921 (汎美秋季展会期中のみ)

汎美術協会